

畜産ニュース

獣医師の講習会開催

岡山県獣医師会では、8月6日、7日に県庁9階ホールで農業共済団体指定獣医師等講習会を開催する。

これは、農林省の委託事業として日本獣医師会の主催で行なわれるもので、参加者、および講師、演題は次のとおりである。

なお、8月6日は講義が行なわれ、7日は質疑応答が行なわれる予定。

- 1、参加者
岡山県・香川県の共済団体指定獣医師等
- 2、講師及び演題
東京大学助教授 農学博士 臼井和哉

◎ダニ防除の農薬散布 高松団地で2回目実施

蒜山地区高松団地（真庭郡八束村）の放牧場で、ピロプラズマ病を媒介する「ダニ」を防除するため、4月14日に続いて、7月16日、第2回目の農薬散布が行なわれた。

これは農林省、農林水産航空協会および県の協力によってヘリコプターによる空中散布防除試験として行なわれたもので、3% r BHCを10アール当り3kgを目標に散布を行ない、粉剤落下量、殺ダニ効果、牛体寄生ダニなどを調査した。

◎流通飼料の品質改善について のブロック会議開催

6月20日、21日にわたって神戸市で流通飼料の品質改善について打合せ会議が行なわれた。

会議は、流通飼料の品質がややもすると低下する傾向にあり、これの対策として飼料検査の強化に関すること等を協議し、併せて県の飼料検査担当者の

研修会を開くことも決定した。

このほか、外国からの飼料輸入に当っては過去の実績に基き、計画を立てることとし、肥飼料検査所は従来1カ所であったが、これに5カ所増設し、品質の向上に万全の策を講ずることとなった。

◎草の週間、ジャージー牛 導入10周年記念行事蒜山で開催

ジャージー乳牛が昭和29年蒜山地域に導入されて今年で丁度10年目に当たるため、来る8月11日・12日の両日、真庭郡川上村の県酪農大学校で、導入10周年記念式典が行なわれる。

この記念行事は、蒜山地区の4月10日隠岐大仙国立公園地域編入記念式典とともに、草の週間行事と合わせてつぎの日程で行なわれる。

〔8月11日〕＝中型乗用農機具、酪農具の展示実演、蒜山地区ジャージー共進会、酪農資料展示、相談室の開設

〔8月12日〕＝共進会褒賞授与式「酪農と観光」座談会「草の週間、ジャージー導入10周年記念式典」（11.0～12.30）国立公園編入式典

なお9日の行事には、三木県知事、国会議員、観光関係者なども出席し、式典の際ジャージー酪農功労者の表彰が行なわれる。

「草の週間」8月11日から17日まで。